

## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月4日

上場会社名 上新電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8173 URL <http://www.joshin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 兼 社長執行役員 (氏名) 金谷 隆平  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 執行役員 財務戦略担当 (氏名) 大代 卓 TEL 06-6631-1161  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月8日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (動画配信)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日~2022年9月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	197,918	△1.4	4,104	△22.6	4,119	△32.2	3,006	△26.0
2022年3月期第2四半期	200,822	△11.4	5,305	△27.6	6,073	△16.6	4,064	△4.6

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 2,932百万円 (△34.3%) 2022年3月期第2四半期 4,461百万円 (△15.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	112.32	—
2022年3月期第2四半期	151.89	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	222,584	99,562	44.7
2022年3月期	217,417	98,641	45.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 99,562百万円 2022年3月期 98,641百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況 (累計)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期第2四半期	4,620	△3,182	△91	3,706
2022年3月期第2四半期	△1,157	△4,087	4,140	7,513

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	75.00	75.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	—	—	75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	420,000	2.6	10,000	12.6	10,000	3.1	7,000	9.5	261.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
  - ② ①以外の会計方針の変更： 無
  - ③ 会計上の見積りの変更： 無
  - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	28,000,000株	2022年3月期	28,000,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	1,229,873株	2022年3月期	1,229,873株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	26,770,127株	2022年3月期2Q	26,759,034株

(注) 自己株式数については、下記記載の役員向け株式交付信託口が保有する当社株式を含めて記載しております。  
2023年3月期第2四半期 51,475株 2022年3月期 51,475株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載するとともに、T D n e t で開示しております。

(四半期決算説明内容の入手方法について)

当社ホームページにて、四半期決算説明の動画配信を予定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. その他	10
品種別連結売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限等の規制緩和が進展する一方で、ロシアによるウクライナへの侵攻をはじめとする世界情勢の緊迫を背景として、原材料価格の高騰、海外の利上げの動きにともなう円安の進行が加速する等金融市場の不安定さも継続され、先行きは極めて不透明な状態が続いています。

当家電販売業界におきましても、一昨年のコロナ禍における需要の前倒しの反動や、物価高に起因する消費の伸び悩み、夏場の天候不順等から、新製品への買い替えタイミングとなった携帯電話等を除いて、どの商品群もおしなべて前年実績を下回る状況となりました。

今後の商環境におきましては、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないことに加え、地域紛争激化等地政学的リスクの拡大、原材料高騰等に起因する各種経済指標の悪化、消費マインドの低下や可処分所得の減少等による需要の低迷から、同業者間の競争はますます激しくなることが予想されます。

このような状況下、最終年度を迎えた3カ年の中期経営計画『JT-2023経営計画』に当グループ一丸となって取り組んでおります。この計画は当グループの経営資源及び販売形態を有機的に統合・再編して、本業に一層磨きをかけるべく①各種販売チャネルの融合と、②人材ポテンシャルを引き出し、最大活用することを基本方針とし、営業キャッシュ・フローの創出と将来の成長に向けた投資の実行により、更なる発展に向けた強固な事業基盤の構築を目指した計画で、目標達成に向け具体的な戦略立案により、着実に計画を遂行しております。

店舗展開につきましては、店舗力の強化と投資効率の改善を目指して、コープリビング甲南店(兵庫県)を含む2店舗の出店を行うとともに2店舗を撤収した結果、当第2四半期末の店舗数は前期末と変わらず、218店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,979億18百万円(前年同期比1.4%減)、営業利益41億4百万円(前年同期比22.6%減)、経常利益41億19百万円(前年同期比32.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益30億6百万円(前年同期比26.0%減)となりました。

なお、販売チャネル別の連結売上高及び売上構成比の推移は下記のとおりであります。

(単位：百万円)

	2021年3月期 第2四半期累計期間		2022年3月期 第2四半期累計期間		2023年3月期 第2四半期累計期間	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
店頭販売	183,291	80.9%	159,576	79.5%	160,125	80.9%
インターネット販売	34,095	15.0%	36,993	18.4%	35,634	18.0%
その他	9,311	4.1%	4,253	2.1%	2,158	1.1%
計	226,698	100.0%	200,822	100.0%	197,918	100.0%

(2) 財政状態に関する説明

1) 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期末は前期末に比べ、資産は、流動資産が60億28百万円増加し、固定資産が8億60百万円減少したため、合計で51億67百万円増加しました。負債は、流動負債が82億72百万円増加し、固定負債が40億25百万円減少したため、合計で42億46百万円増加しました。また、純資産は利益剰余金の増加により株主資本が7億96百万円増加し、その他の包括利益累計額が1億23百万円増加したため、合計で9億20百万円増加しました。

2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは46億20百万円の収入となりました。これは主に、売上債権の減少41億62百万円、税金等調整前四半期純利益41億5百万円、仕入債務の増加33億26百万円、減価償却費26億29百万円、棚卸資産の増加86億42百万円によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは31億82百万円の支出となりました。これは主に、新規出店等による有形固定資産の取得及び差入保証金の差入44億18百万円、有形固定資産の売却による収入13億72百万円によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは91百万円の支出となりました。これは主に、有利子負債等の増加23億91百万円及び配当金の支払20億9百万円によるものであります。

以上の結果、当第2四半期末における現金及び現金同等物は前期末に比べ13億45百万円増加し37億6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点での業績予想につきましては、2022年5月6日の決算発表時に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,360	3,706
売掛金	18,862	14,700
商品	71,551	80,204
その他	14,765	14,957
貸倒引当金	△25	△25
流動資産合計	107,515	113,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	36,419	35,749
土地	28,959	28,250
その他(純額)	7,921	9,527
有形固定資産合計	73,300	73,527
無形固定資産		
投資その他の資産	2,405	2,358
投資その他の資産		
差入保証金	13,520	13,432
その他	20,890	19,905
貸倒引当金	△215	△181
投資その他の資産合計	34,195	33,155
固定資産合計	109,902	109,041
資産合計	217,417	222,584

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,269	31,596
短期借入金	—	500
1年内返済予定の長期借入金	11,444	11,225
コマーシャル・ペーパー	10,000	15,000
未払法人税等	571	1,083
賞与引当金	2,753	2,847
ポイント引当金	41	29
店舗閉鎖損失引当金	25	25
その他	24,941	24,011
流動負債合計	78,046	86,318
固定負債		
長期借入金	18,572	15,683
退職給付に係る負債	88	77
資産除去債務	4,414	3,541
その他	17,653	17,401
固定負債合計	40,729	36,703
負債合計	118,776	123,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,121	15,121
資本剰余金	18,802	18,802
利益剰余金	64,884	65,681
自己株式	△2,145	△2,145
株主資本合計	96,662	97,459
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,136	3,098
土地再評価差額金	△1,396	△1,198
退職給付に係る調整累計額	238	202
その他の包括利益累計額合計	1,978	2,102
純資産合計	98,641	99,562
負債純資産合計	217,417	222,584

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	200,822	197,918
売上原価	151,578	146,724
売上総利益	49,244	51,193
販売費及び一般管理費	43,938	47,089
営業利益	5,305	4,104
営業外収益		
受取利息	16	16
受取配当金	51	65
受取手数料	41	36
受取保険金及び配当金	54	58
休業等協力金	779	—
その他	34	33
営業外収益合計	977	211
営業外費用		
支払利息	89	74
家賃地代	19	11
証券代行事務手数料	43	72
その他	57	37
営業外費用合計	210	196
経常利益	6,073	4,119
特別利益		
固定資産売却益	570	461
投資有価証券売却益	—	21
その他	155	—
特別利益合計	725	482
特別損失		
固定資産売却損	252	9
固定資産除却損	53	107
減損損失	172	315
その他	85	63
特別損失合計	563	496
税金等調整前四半期純利益	6,235	4,105
法人税、住民税及び事業税	145	694
法人税等調整額	2,025	404
法人税等合計	2,171	1,098
四半期純利益	4,064	3,006
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,064	3,006

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	4,064	3,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	445	△37
退職給付に係る調整額	△48	△36
その他の包括利益合計	397	△74
四半期包括利益	4,461	2,932
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,461	2,932
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,235	4,105
減価償却費	2,636	2,629
減損損失	172	315
貸倒引当金の増減額(△は減少)	34	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	112	94
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△2	△12
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	42	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△258	△240
受取利息及び受取配当金	△67	△82
支払利息	89	74
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△21
固定資産売却損益(△は益)	△318	△451
固定資産除却損	53	107
売上債権の増減額(△は増加)	6,839	4,162
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,838	△8,642
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,661	3,326
前受金の増減額(△は減少)	△1,799	△1,623
未払費用の増減額(△は減少)	△2,018	18
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,957	307
その他	1,847	△1,844
小計	3,143	2,223
利息及び配当金の受取額	51	66
利息の支払額	△91	△74
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△4,260	2,405
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,157	4,620
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△3,442	△4,300
有形固定資産の売却による収入	1,053	1,372
投資有価証券の売却による収入	—	125
差入保証金の差入による支出	△1,268	△118
差入保証金の回収による収入	155	190
その他	△585	△452
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,087	△3,182
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	500
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	28,000	33,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△21,000	△28,000
長期借入れによる収入	7,200	3,200
長期借入金の返済による支出	△7,552	△6,308
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△507	△473
自己株式の処分による収入	10	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,010	△2,009
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,140	△91
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,104	1,345
現金及び現金同等物の期首残高	8,618	2,360
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,513	3,706

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

品種別連結売上高

品 種 名		前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)		増 減	
		金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
家 電	テレビ	15,134	7.5	12,894	6.5	△2,240	△14.8
	ビデオ及び関連商品	4,240	2.1	3,348	1.7	△892	△21.1
	オーディオ及び関連商品	3,794	1.9	3,483	1.8	△311	△8.2
	冷蔵庫	14,911	7.4	14,620	7.4	△290	△2.0
	洗濯機・クリーナー	20,168	10.0	18,609	9.4	△1,558	△7.7
	電子レンジ・調理器具	8,967	4.5	7,742	3.9	△1,225	△13.7
	理美容・健康器具	7,111	3.5	6,663	3.4	△448	△6.3
	照明器具	1,404	0.7	1,237	0.6	△167	△11.9
	エアコン	27,216	13.6	29,179	14.8	1,962	7.2
	暖房機	242	0.1	82	0.0	△159	△65.9
	その他	10,756	5.4	9,147	4.6	△1,608	△15.0
	小 計	113,949	56.7	107,008	54.1	△6,940	△6.1
情 報 通 信	パソコン	10,886	5.4	9,747	4.9	△1,139	△10.5
	パソコン周辺機器	6,491	3.2	6,605	3.4	114	1.8
	パソコンソフト	547	0.3	463	0.2	△84	△15.4
	パソコン関連商品	9,119	4.5	9,186	4.7	67	0.7
	電子文具	399	0.2	275	0.2	△124	△31.1
	電話機・ファクシミリ	631	0.3	681	0.3	50	8.0
	携帯電話	10,584	5.3	12,937	6.5	2,353	22.2
	その他	927	0.5	1,224	0.6	296	32.0
小 計	39,588	19.7	41,123	20.8	1,535	3.9	
そ の 他	音楽・映像ソフト	2,403	1.2	2,376	1.2	△27	△1.1
	ゲーム・模型・玩具・楽器	24,923	12.4	26,102	13.2	1,179	4.7
	時計	850	0.5	689	0.3	△160	△18.9
	修理・工事収入	10,078	5.0	10,513	5.3	434	4.3
	その他	9,028	4.5	10,104	5.1	1,075	11.9
小 計	47,284	23.6	49,786	25.1	2,501	5.3	
合 計	200,822	100.0	197,918	100.0	△2,904	△1.4	